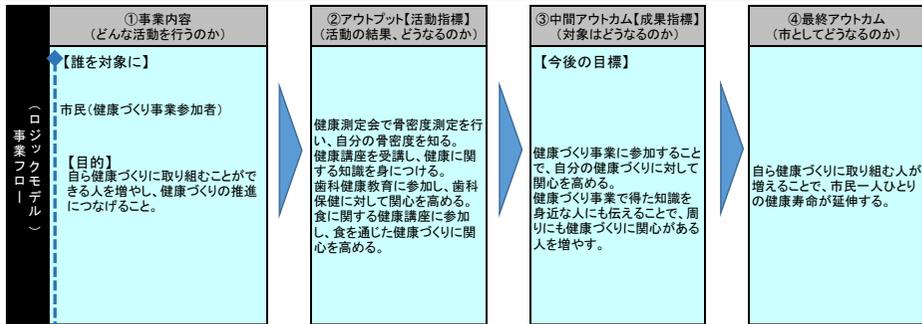


長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	35	事業名	健康づくり推進事業	担当部課	福祉部健康推進課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4	誰もがいきいきと安心して暮らせるまち	決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	5	横断的な事務の推進(連携改善)	会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	有	健康増進法	予算区分(款-項-目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市健康づくり計画	4-1-2 予防費	
	事業開始の背景、経緯等	健康増進法に基づき平成15年度に策定した「健康づくり計画」を推進するため、平成16年度から事業を開始した。その後、平成25年度に「健康づくり計画(第2次)」を策定し、継続して健康づくり事業に取り組んでいる。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		



項目	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
			予算	3,385	3,189	2,760	2,212
事業費(A)	千円	予算	3,385	3,189	2,760	2,212	6,502
		決算	2,341	1,681	1,819	2,342	-
人件費(B)	千円	決算	16,348	12,640	15,677	15,071	-
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	18,689	14,321	17,496	17,413	-
事業対象の人数(D) (R5年度は想定数)	人		14,332	13,242	11,901	11,989	11,989
対象あたりコスト(C/D)の過去3年平均値	千円		1	1	1	1	

中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】			【目標①】		【目標②】		
		R4年度(2022)年実績	R9年度(2027)年実績	R14年度(2032)年実績	R9年度(2027)年実績	R14年度(2032)年実績	R9年度(2027)年実績	R14年度(2032)年実績	
健康づくり事業参加者数(健康推進課主催事業)	人	11,989	12,292	12,602					
(指標の設定根拠)	(数値目標の根拠:調査名、調査年など出典)								
健康講座等は自ら健康について取り組むことができる人を増やすことを目的としている。参加する人が増えることで、健康づくりの推進につながるため。	健康推進課主催の健康づくり事業の延参加者数 R4年度実績をベースとし、年0.5%増								

事業開始からの経緯など	平成25年度に策定した「健康づくり計画(第2次)」に基づき、基本目標である「健康寿命の延伸」を達成するため、健康に対する啓発を目的に健康教育、8520・9020運動、禁煙外来治療費助成、健康マイレージ事業などを展開し、市民の健康づくり事業を推進している。令和4年度はがん患者補整具購入費助成を開始し、助成事業の拡大を図った。
令和4年度の成果	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和4年度は健康測定会を11月と2月の2回開催することで参加者の増加に繋がった。2月の健康測定会では、保険医療課、長寿課と連携し、骨密度測定のために栄養相談や血管トーン測定、歩行測定など実施した。また、参加者に歯科健康教育、歯科相談を実施した。食と健康を考える会(市民団体)と連携し、朝食講座やフレイル予防レシオ開発を実施した。
改善ポイント	(改善が必要な点、改善の方法など) 健康測定会で令和4年度は三師会との共催ができなかったが、令和5年度は共催に向けて調整をしていく。小学生向けの朝食講座では、調理実習をしたいという要望があったため、令和5年度は実施を予定している。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事業の方向性) 市民自らが健康づくりに取り組めるきっかけを提供する。「長久手市健康づくり計画(第2次)」の最終年度である令和6年度末までに、健康づくりに関連する他事業との集約化や民間への移管を図る。
--------	---

事務事業①	健康づくり教室事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)
(1)	運営に携わる市民の数	人	見込	30	30	30	35	40
			実績	29				
(2)	【アクションプラン】健康講座の延参加者数	人	見込	500	500	500	500	500
			実績	452				
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R4年度(2022))> ・食と健康を考える会、ながてすこやかメイトの2つの市民団体が運営に携わった。(内訳:朝食講座9人、フレイル予防のレシオ紹介16人、8520・9020運動表彰式4人) ・健康講座参加者数(内訳:体成分分析装置測定会220人、ゲートキーパー養成講座36人、健康測定会111人、歯科健康教育47人、朝食講座15人、講座「更年期を健やかにすごすコツ」24人)							今後の方向性	改善・見直し
							コスト投入	現状維持

事務事業②	健康づくり計画推進事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)
(1)	【アクションプラン】健康マイレージ獲得カード発行者数【単年】	人	見込	300	330	500	500	500
			実績	412				
(2)	ラジオ体操講師派遣	回	見込	2	4	5	5	5
			実績	2				
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R4年度(2022))> ・健康づくり計画の基本目標である「健康寿命の延伸」に向けた取組として、以下を実施 ・「健康マイレージ事業」18歳以上の市内在住、在勤、在学の者対象とし、健康や運動に関して目標達成するかイベントに参加することでポイントを獲得でき、50ポイント達成した人に愛知県の発行する優待カード(Myca)を交付する。紙媒体だけでなく、アプリでの参加も可。 ・「ラジオ体操第一の啓発」健康体操として啓発。希望のあるグループに対して、無料でラジオ体操指導士を派遣している。							今後の方向性	改善・見直し
							コスト投入	現状維持

事務事業③	健康づくり計画推進事業							
活動指標		単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)
(1)	運営に携わる市民の人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
							コスト投入	